

麻酔科

1. 【一般目標(GIO)】

臨床医としてプライマリ・ケアに必要な診断法と治療法を身につけること、および患者を全人的視野からとらえる姿勢を形成するために、麻酔の担当医として周術期患者の全身管理を行うなかで、麻酔手技の習得と呼吸・循環管理における知識および麻酔科診療を行う上で必要な基本的薬物について理解する。

2. 【行動目標(SBOs)】

1	医師として必要な人間性を身につけ、患者および患者家族との信頼関係を築き、適切に対応する能力を修得する
2	臨床医としてプライマリ・ケアに必要な診断法と治療法を身につける
3	患者を全人的視野からとらえる姿勢を形成する
4	術前患者評価に必要な検査を選択し、適応の有無の判断力を修得する
5	呼吸・循環管理における麻酔手技を習得する
6	麻酔科診療を行う上で必要な基本的薬物を適切に使用できる
7	コメディカルスタッフと協力してチーム医療を実践できる

3. 【方略】

	【対応するSBOs】
1 問診、診察、検査結果の解釈、担当患者の麻酔計画立案について修得する	1, 2, 3, 4
2 麻酔の担当医として、周術期患者の全身管理を行う	1, 4, 5, 6
3 麻酔手技である気道確保、人工呼吸、気管挿管、末梢静脈路、中心静脈路の確保を行う	5
4 輸液管理、輸血を実施する	2, 5
5 麻酔薬、循環作動薬を用いて、周術期管理に必要な薬物治療を行う	6
6 心電図、パルスオキシメーター、カプノメータ、体温モニターの評価を行う	5
7 麻酔記録を記載し管理する	5, 6
8 カンファレンスに参加し、発表、討論を行う	7
9 学会や研究会に積極的に参加し、症例報告や研究発表を行う	3, 4

4. 【評価】

①研修医に対する評価

項目	評価者	時期	評価方法	【対応するSBOs】
担当した入院患者の疾患と患者数	自己・指導医	患者退室時 研修修了時	麻酔記録と麻酔サマリーのチェック ポートフォリオ	4, 5, 6
診療態度	自己・指導医・コメディカル	研修中旬 研修修了時	フィードバックシート	1, 3, 7
関連手技	自己・指導医	研修中旬 研修修了時	ポートフォリオによる チェック	2, 5
カンファレンスでの症例提示	自己・指導医	随時	口頭でのフィードバック	7
学会発表・論文発表	自己・指導医	随時	学会発表・論文発表	3, 4

②当該科に対する評価

項目	評価者	時期	評価方法
研修医からの当該科への評価	研修医	研修修了時	医療開発センターの診療科への評価表で行う

③指導医に対する評価

項目	評価者	時期	評価方法
研修医からの指導医への評価	研修医	研修修了時	医療開発センターの診療科への評価表で行う

5. 【週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	モーニングレクチャー 麻酔準備 麻酔管理	麻酔準備 麻酔管理	勉強会 麻酔準備 麻酔管理	麻酔準備 麻酔管理	勉強会、 麻酔準備 麻酔管理
午後	麻酔管理 術前訪問 症例検討	麻酔管理 術前訪問 症例検討	麻酔管理 術前訪問 症例検討 術前症例合同カン ファランス	麻酔管理 術前訪問 症例検討	麻酔管理 術前訪問 症例検討

6. 研修医の事前準備

麻酔科教科書（TEXT麻酔・蘇生学）をおさらいすること

7. 【研修指導体制】

研修責任者： 原 哲也
指 導 医： 前川拓治、吉富 修、村田寛明、柴田伊津子、稲富千亜紀、穂山大治、一ノ宮大雅、濱田梢、岡田恭子、吉崎真依、原田弥生、石崎泰令、高村敬子、辻史子の計15名のスタッフが指導にあたる
コメディカル： 手術部師長、病棟師長、主任

8. 【緊急連絡先】

麻酔科業務マニュアル参照
